

事業計画書

【2022年度】

自 2022年4月 1日
至 2023年3月31日

一般社団法人 愛知医科大学同窓会

2022年度 事業計画

2022年3月26日(土)

【はじめに】

この度の新型コロナウイルス感染症は世界中に影響を及ぼし人々の生活を一変させました。また、会員の皆様におかれましては特に深刻な状況が続いており、日々のご苦勞も多いことと存じます。一日も早い収束と会員の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。本会といたしましても、ウィズコロナによる「新しい生活様式」などへの対応も進めてまいります。

2022年度同窓会事業は、第3回代議員選挙により選出された代議員並びにその付託を受けた役員により執行いたします。また、本年度は大学創立50周年記念事業が執り行われ、本会といたしましても何らかの記念事業に関わりを持たせていただける大事な年となります。

本会が永続的に発展するためには、安定した財政基盤の構築を図っていくことが必要との考えに基づき、事業財源の確保と事業収支の均衡を最重要課題としました。特に、新入生会員の会費につきましては、大学に委託徴収をお願いして安定的な財源を確保できることとなっています。本会といたしましては会員ニーズの把握に努めるとともに、会費納入に繋がる魅力ある事業運営並びに会員相互の“絆”の強化に係る諸施策を企画、立案し、会員の帰属意識を持続可能とする取り組みを行うとともに、費用対効果を考慮した運営を行っていくこととします。

本会の諸事業は、これまで事業改善とその管理・財政基盤の整備等、本会組織を取り巻く社会環境や時代に即応する会員ニーズの変化等に留意しつつ、段階的に行ってまいりました。また、「同窓会」は、母校である「愛知医科大学」と同窓生である「会員個々」の3者が協調・協働し相互支援のもと、共に発展を続けなければなりません。

もとより、各年度事業計画は、本会の目指すべきビジョン達成に向けた中・長期、短期計画における単年度実行計画であります。今期は大型事業として、特に、大学創立50周年記念事業に深く関わっていきたいと思います。

また、記念事業の進捗に合わせてホームページ等で情報を共有し、会員の皆様方と一緒に大学記念事業に携わっていきたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

会員各位には、同窓会への一層のご理解・ご支援をお願い致します。

【事業計画】

(目的)

2022年度事業計画は、来る45・50周年等、中長期計画の策定、春の定時社員総会の実施、及び同窓会会員相互の連携を密にして一層の帰属性と、“絆”意識の高揚を図ることを目的とします。

一般社団法人として12年目となる運営・管理体制の整備は、「愛橋会」の安定的発展と円滑な運営に帰するため、中・長期的な視点から段階的の見直しと施策により、その基盤の強化をさらに推進するものとします。

(委員会の役割と改善の目標)

事業計画の企画・立案、及び執行機関である各委員会は、会員各位及び利害関係者のニーズに應えるため、事業成果の程度及び費用対効果の視点から諸事業の見直しを行うものとします。

1 運営委員会事業計画

同窓会総会の盛大かつ円滑な運営について提言、協力援助を行う。

- (1) 同窓会事業活動の積極的かつ円滑な推進のために、組織活動を継続する。
- (2) 収入・支出について、財務担当理事と協議し、是正点を検討し対策を講ずる。

- (3) 会員情報の在り方について、個人情報保護と会員ニーズの視点から基本方針を決定する。
- (4) 大学との共同で会員情報のデータベース化を図り、会員情報の一元化と業務効率の合理化を図る。
- (5) 会員への情報発信ツールとして SNS 等の活用を検討する。
- (6) 地域医療に関する大学の教育・実習へ協力支援する。
- (7) 在学生を応援し、同窓会事業への参加を図る。
- (8) 同窓生や医学教育センターの協力を得て、会議等への講演（生涯教育）を行う。
- (9) 卒後臨床研修センターとの連携を深めて、初期研修の充実と活性化のために協力援助する。
- (10) 大学と連携し、同窓生の動向や活躍などの各種情報の収集に努める。
- (11) 大学が行う事業を積極的に支援する。
- (12) 会員に対して寄附推奨を行う。
- (13) 2022 年定時社員総会は、オンライン開催とする。
- (14) 同窓生互助会制度の推進に努める。
- (15) 会員のメールアドレスの取得推進に努める。
- (16) 本会の適切な組織運営を図るため、弁護士との顧問契約を締結する。

2 広報委員会事業計画

- (1) 愛橋会会報を、年1回（9月）発行する。
（又は「愛橋会会報は、ホームページの活用及び掲載内容（ポジティブかつメッセージ性の強化）を検討する。」）
- (2) 同窓会ホームページの充実（迅速性及び利活用）と維持更新を図る。
- (3) 他の委員会と協働し、同窓会と各委員会事業への会員参加を PR する。
- (4) 同窓会の標章（シンボルマーク）の周知、活用を行う。
- (5) 同窓会のスクールグッズ等の作成について検討する。
- (6) 全国支部会長会の Web 開催に協力する。

3 学術・教育委員会事業計画

- (1) 愛橋学術賞（褒賞制度）について、愛橋会会報やホームページからの案内、大学医局長・講座長・各同窓会支部長宛及個人宛に郵送にて広く知らせる。
- (2) 愛橋学術賞受賞者（候補者）を決定し、同窓会総会および愛橋会会報・ホームページに発表・報告する。
- (3) 愛橋医学奨励賞（学生対象の褒賞制度）（候補者）を決定し、愛橋会会報・ホームページにおいて報告する。
- (4) 本同窓会会員が学会長として主催する学会（全国規模・地方会規模）に対して 助成し、愛橋会会報・ホームページにおいて報告する。
- (5) 本同窓会会員本人が留学者で、担当教授の推薦があるものに助成し、愛橋会会報・ホームページにおいて報告する。

4 学生・支部会支援委員会事業計画

- (1) 表彰に値する学生を発掘し、学生表彰を行い同窓生に周知し、合わせて同窓会活動の理解を深めるとともに、また同窓生としての帰属意識を高めていく。
- (2) 入学・卒業において記念品の贈呈を行うとともに、卒業式において成績優秀者に同窓会長賞等を贈呈する。
- (3) 1 年次生の実習にともなうペンライトを贈呈する。
- (4) 4 年次生の実習にともなう長白衣を贈呈する。
- (5) 国試対策委員（4～6年生）との交流を図り、国試対策活動への援助を行うとともに、また同窓生としての帰属意

識を高めていく。

- (6) 国家試験当日（2日間）において、夜間診療体制を会員の協力のもとに要請があれば実施する。
- (7) 専門医制度の変更にとまなう専攻医が減少傾向にあることから地域卒学生の支援とともに、病院の専攻医募集を支援する。
- (8) 学生会員と若手会員に対して、キャリアビジョンを提示する目的で、交流会を企画する。
- (9) 同窓会活動が学生会員に見える形として実感してもらう活動の一環として、引き続きコーヒーサービスを実施する。
- (10) 支部会活動を更に充実すべく、全国支部長会議を開催する。

5 ダイバーシティ推進委員会事業計画

男性・女性問わず、ひとりの医師として、多様性のある働き方への支援の在り方を踏まえ、同窓会活動に繋げていくことを目的として行う。

- (1) 学内組織の中での、男女共同参画の活動を同窓会として支援する。
- (2) 母校の中での女性を含む同窓生のキャリアアップにつながる活躍を支援する。
- (3) 大学と共同して男女共同参画セミナーの開催を行い、同窓生・学生等に同窓会活動を周知させていく。
- (4) 平成 29 年 1 月に開設した同窓会男女共同参画委員会相談窓口をダイバーシティ推進委員会相談窓口として引き続き充実を図る。

6 周年事業準備委員会事業計画

- (1) 同窓会 45 周年、50 周年を迎えるにあたり、会員の連携をさらに密にしていくため、具体的な取り組みに関する協議、ならびに意見交換を行い、周年事業準備の推進を行う。
- (2) 大学創立 50 周年記念事業に合わせて、共同事業等の計画ならびに協議を行う。
- (3) 周年事業の提言を行い、募金活動を行う。
- (4) 「愛橋会記念事業積立基金」は資金収支の平準化を目的とし、継続して行う。

7 支部会及びクラス会振興事業計画

- (1) 各支部会及びクラス会の活発な活動を支援し、同窓会への帰属意識を高める。
- (2) 名古屋市内の支部を統合した組織の育成に努める。

8 大学関連事業計画

- (1) 学校法人愛知医科大学理事・評議員会に出席し、法人側との意見交換ならびに協議を行う。
- (2) 理事長、学長を始めとする大学役職者との懇談会を開催し、情報、意見交換及び問題事項に関する協議を行う。
- (3) 大学との共同事業の計画及び実施、その他必要に応じて講演会等の開催及び講演者の派遣を検討する。
- (4) 学生教育を支援し、臨床実習の充実、国家試験合格率の向上への対応を図る。

9 学内機関関係事業計画

- (1) 春の父兄後援会定期総会（国試懇談会）に参加し、意見交換ならびに協議を行う。
- (2) 父兄後援会役員との懇談会を開催し、協議を行うとともに情報交換を図る。
- (3) 愛知医科大学看護学部同窓会との交流ならびに情報交換を積極的に行う。
- (4) 医学部父兄後援会及び看護学部父母会等と時宜、課題等について共同企画をすすめ、実施していく。
- (5) 学内昇任者との懇親会を開催し、情報、意見交換を図る。

10 他機関同窓会関係事業計画

- (1) 私立医科大学同窓会連絡会「全国会」、「西部会」へ出席し、他大学同窓会の動向把握とともに「愛橘会」の事業推進に反映させていく。
- (2) 愛知県私立大学同窓会連合会へ参加し、県内の大学各同窓会との意見交換を行い「愛橘会」の事業推進に反映させていく。
- (3) 県内の藤田医科大学医学部同窓会「藤医会」との協議及び懇親会を開催し、両同窓会会員相互の情報交換を積極的に推進していく。